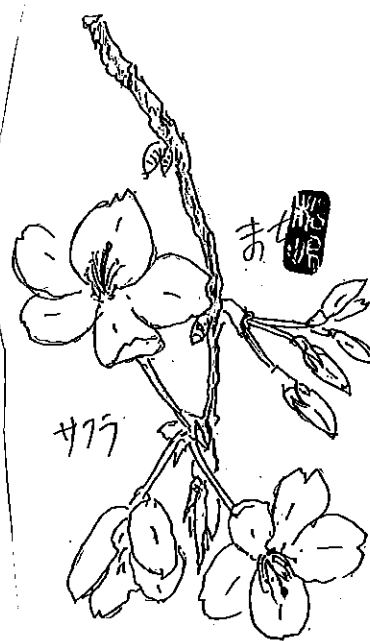


燦燦(さんさん)と！

3年目のRiki-maru3の書き始めと、新入生が33名ということに関連して、表題にこの“燦燦”という言葉を使ってみました。これは“太陽などが明るく輝いているさま”を意味する言葉です。令和4年度の幕開けにぴったりだと思います。

上記の通り、今年の新入生は33名。新たな職員も加わり、全校生徒112名での新生加津佐中劇場の幕開けです。このスタートに際し、今年のテーマを「感動と感謝」としました。まずは“感動！”行事や部活、学業、全ての活動において「自分か感動すること、そして、人に感動を与えること。」これができるように頑張ってもらいたい。さらに“感謝！”この言葉は、2年前から“当たり前感謝”というテーマを掲げていましたので、引き続きこの言葉を継続し、「まわりに感謝するのは当たり前、さらに、人から感謝されるようになること。」これを意識して欲しいとの願いを込めて掲げました。「感謝と感動」が満ち溢れ、全ての生徒に燦燦と光がそそがれる、そんな令和4年度になることを心から願っています。



入学式、式辞より(一部抜粋)

新入生の皆さん、今日からいよいよ新生活のスタートです。心の準備はできましたか。不安はありませんか。中学校生活は小学校以上に、体力的にも精神的にもきつくなることは間違いありません。しかし、小学校でリーダーとして活躍してきた皆さんですから、自分に負けず頑張ってくれると期待しています。これから、高い目標を掲げ、日々、努力を重ねてください。特に1学期は緊張の連続でしょう。まず勉強が難しくなります。家庭学習の時間も増やさなければなりません。また、五月には半日日程で体育大会を実施します。六月には市中総体があり、部活動の練習に熱が入ります。次から次へと行事が続く、本当に大変です。しかし、先輩たちも乗り越えてきたことです。だから大丈夫です。安心して登校してください。きつい時、困った時は、先生方や先輩に相談してください。きっとやさしく手助けしてくれることでしょう。みんなで助け合い、高め合い、今まで以上に活気に満ちた加津佐中学校を一緒に築いていきましょう。

本校の学校教育目標は、「誠実で、気力溢れる生徒の育成」です。これは、伝統ある校訓の「誠実・気力」をもとにして掲げています。また、「三つのわ」をスローガンに掲げています。これは、会話・対話の「話」、チームワークの「輪」、平和・和みの「和」です。この「三つのわ」を常に意識し、一人ひとりが個性を發揮しつつ、互いを認めあい・高めあつて欲しいと思います。そして、百十二名の全生徒が一致団結することで、「個の力」と「集団の力」を最大限に伸ばしてほしいと思います。

生徒の皆さん、中学校で養うべき力は、「確かな学力」であり、「豊かな人間性」です。授業や行事、部活動など学校生活全般を通し、「学力」と「人間力」を高め、学校中に自信と笑顔が満ち溢れることを願っています。皆さん一人ひとりの「誠実で気力あふれる行動」を期待しています。